

令和7年度 第一次入学者選抜
推薦入学者選抜募集要項

鹿 児 島 県 立 徳 之 島 高 等 学 校
〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 784 番地
TEL (0997) 82-1850 FAX (0997) 82-1851

1 推薦入学者選抜実施の趣旨

推薦入学者選抜を実施することによって、優れた個性をもつ生徒の入学を促進し、本校の活性化及び特色ある学校づくりを一層促進する。

2 募集定員

- (1) 普通科 学校推薦方式と自己推薦方式を合わせて募集定員の10%（8人）以内
- (2) 総合学科 学校推薦方式と自己推薦方式を合わせて募集定員の30%（12人）以内

3 出願資格

推薦入学者選抜を志願する者は、学校推薦方式か自己推薦方式のいずれか一方に出願することができる。

(1) 学校推薦方式

次のア～カのいずれにも該当する者で、在学している中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校等」という）の校長（以下「中学校長」という）が推薦する者とする。

ア 令和7年3月に本県の中学校等を卒業する見込みの者

イ 本校のスクールポリシーを理解しており、本校を志願する動機や理由が適切であると認められる者

ウ 本校に入学する意思が確実であると認められる者

エ 本校に対する適性及び興味・関心を有する者

オ 本校の教育を受けるにふさわしい学業成績である者

カ 次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者

(ア) スポーツ活動、文化活動（伝統芸能等）等において優れた資質や実績を有し、今後もその活動が期待できる者（県大会以上の出場成績を明記すること）

※ 県大会以上の出場実績がない場合でも、小規模校において、スポーツ活動・文化活動を継続し、その優れた資質を中学校長が認める者も含む。

(イ) 生徒会活動、奉仕活動等において優れた資質や実績を有し、活動を継続して行っている者（役員名・具体的な活動内容を明記すること）

(ウ) 特定の教科において特に優れた能力を有する者

(2) 自己推薦方式

次のア～オのいずれにも該当する者で、令和7年3月に中学校等を卒業又は修了する見込みの者、あるいは中学校等を卒業した者、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条に該当する者とする。

ア 本校のスクールポリシーを理解しており、本校を志願する動機や理由が適切であると認められる者

イ 本校に入学する意思が確実であると認められる者

ウ 本校に対する適性及び興味・関心を有する者

エ 本校の教育を受けるにふさわしい学業成績である者

オ 次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者

(ア) スポーツ活動、文化活動（伝統芸能等）等において優れた資質や実績を有し、今後もその活動が期待できる者

(イ) 生徒会活動、奉仕活動等において優れた資質や実績を有し、活動を継続して行っている者（役員名・具体的な活動内容を明記すること）

(ウ) 特定の教科や分野において特に優れた能力を有する者

4 出願期間

令和7年1月21日（火）から1月27日（月）正午（必着）までとする。

※ 受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

5 出 願 先

鹿児島県立徳之島高等学校

6 出願手続及び留意事項

(1) 推薦入学志願者の手続等

- ア 推薦入学志願者は、本校所定の様式による**推薦入学願書**（左上肩に**学校推薦**又は**自己推薦**と朱書されたもの）に必要事項を記入し、出身中学校長に提出する。
- イ 推薦入学願書の提出は、1人1校1学科に限る（併願不可）。
- ウ 推薦入学願書には、入学検定料として鹿児島県の収入証紙(2,200円分)を貼付する。なお、東日本大震災、熊本地震又は能登半島地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。
- エ 特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上のある者は、**自己申告書**（様式20）を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。なお、自己申告書は推薦入学志願者及び保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入し、提出すること。
- オ 推薦入学志願者は、**推薦入学者選抜受検票**（以下「受検票」という）に上半身の写真（縦4cm×横3cm）1枚を貼付する。ただし、写真の裏面に中学校等名及び氏名を記入すること。
- カ 本校校長は、出身中学校長を経由して受検票を入学志願者に交付する。
- キ 提出された推薦入学願書等に不正な記入があった場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがある。

(2) 出身中学校の手続等

- ア 出身中学校長は、次の書類を出願期間内に本校校長に提出する。なお、郵送による出願の場合は、返信用封筒【長形3号の封筒に書留速達料金と郵便料金を合わせた890円分の切手を貼り、郵便番号と宛名を明記したもの】を同封すること。
- (ア) **推薦入学願書**（本校所定の様式）
- (イ) **推薦入学者選拔出願者総括表**（様式2-2）
- (ウ) **推薦書**（様式10-1）（学校推薦方式のみ）
- (エ) **志望理由書**（様式10-2）（自己推薦方式のみ）
- (オ) **調査書**（様式4-1又は様式4-2）
- ※ 「推薦書」及び「志望理由書」は、手書きでもパソコン入力でもどちらでもよい。データは、本校ホームページ「入学案内」よりダウンロードできる。
- イ 出身中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする入学志願者がいる場合は、出願手続と同時にその旨を本校校長に申し出る。

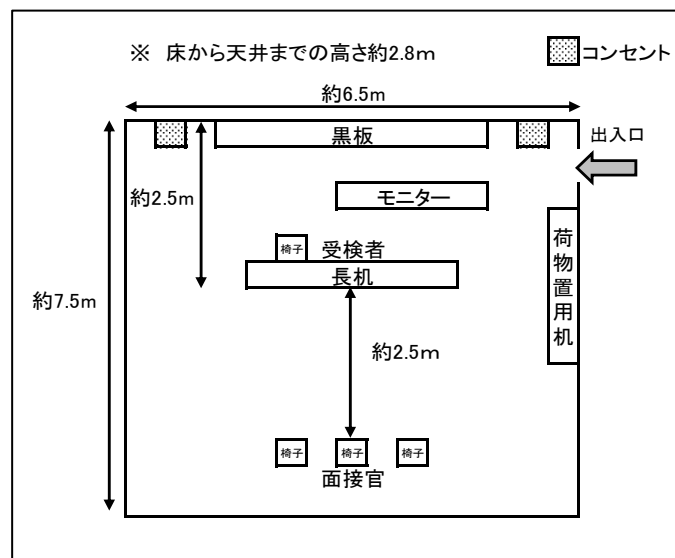
7 選抜方法

(1) 学校推薦方式

中学校長の推薦書、調査書等の記録、本校で実施する作文（400字程度）及び面接（個人面接）の結果を総合して選抜する。

(2) 自己推薦方式

志望理由書、調査書等の記録、本校で実施する作文（400字程度）及び面接（個人面接）、自己表現の結果を総合して選抜する。自己表現とは、プレゼンテーションや実技のことをいい、教室内で実施可能なものとする（教室配置は下図を参照）。



8 検査の日時等

- (1) 検査会場 鹿児島県立徳之島高等学校
- (2) 期日・日程

令和7年 2月4日 (火)		学校推薦方式	自己推薦方式
	8 : 50	受検者集合 [小会議室1]	
	9 : 15～10 : 05 (50 分間)	作文検査 (400 字程度)	
	10 : 15～ (15 分間程度)	面接 (個人面接)	
	個人面接終了後		自己表現 機器準備 (5 分間) 自己表現 (10 分間以内) 口頭試問 (10 分間)

(3) 持参するもの

ア 学校推薦方式・自己推薦方式共通

受検票、筆記用具、時計、上履き、靴入れ袋

(ア) アラーム付きの時計を携行する者は、アラーム・時報が鳴らないようにしておくこと。

(イ) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末等は絶対に検査場に持ち込まないこと(自己推薦方式志願者の自己表現時を除く)。

イ 自己推薦方式のみ

自己表現のために本校で準備できる物品は、モニター(テレビ)、HDMI ケーブル(3m程度)、延長電源コード(ドラム)のみである。その他の物品は入学志願者が準備・持参する。原則として、入学志願者自身が持ち運び可能な物とし、使用する物品は推薦入学願書に記載するものとする。

9 選抜結果の通知及び発表等

(1) 選抜結果の通知

ア 推薦入学者選抜の結果については、**令和7年2月10日(月)**に出身中学校長に対し電話により連絡するとともに、**推薦入学者選抜結果通知書**(様式11)及び**推薦入学許可予定通知書**(様式12)を送付する。

イ 推薦入学許可予定者は、**令和7年2月13日(木) 正午までに入学確約書**(様式14)を本校校長宛に提出することとし、原則として、本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。

ウ 選抜の結果、不合格になった者は、改めて本校を含む本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することができる。その場合は、推薦入学者選抜の受検票を中学校長を経て出願期間【**令和7年2月6日(木)から2月13日(木) 正午(必着)**】内に提出し、改めて一般入学者選抜の受検票の交付を受けなければならない。第2希望等の追加や志願学科を変更する者は、その上で、出願変更期間に所定の手続きを取る。なお、志願先高等学校が本校の場合は、調査書及び入学検定料の納入は必要としない。

(2) 合格者発表 **令和7年3月13日(木) 午前11時以後**に本校ホームページにて受検番号で行う(電話による可否の問合せには応じない)。

(3) 合格者説明会

ア 日 時 **令和7年3月14日(金) 午後0時55分集合、午後1時開始**

イ 場 所 本校体育館(保護者又はその代理人同伴のこと)

ウ 内 容 入学手続、入学式、制服の採寸、女子寮の入寮手続などについて(2時間半程度)

エ その他 合格者説明会にやむを得ず欠席する場合は、必ず本校に連絡すること。無断で欠席した場合は、入学を辞退したものとみなす。

10 備 考

(1) 不明な点がある場合は、出身中学校長を通じて本校に問い合わせること。

(2) 詳細については、県のホームページの令和7年度高校入試情報に公開されている「令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照のこと。